

シンショク通信



第7号

今月のテーマ 「粉ものにご飯」主食の重ね食いは控えめにと大阪府が提言！

「粉ものにご飯」など、主食を同時に食べる「重ね食い」は控えめに—大阪府がこんな提言を発表した。
 「大阪ではよく見られる食べ方」だが、府の調査で肥満の人は重ね食いの頻度が多いことが分かったという。
 うどんとかやくご飯、ラーメンとチャーハン、パスタとパンなど、主食を2種類同時に食べるのが重ね食い。ある調査によると、「お好み焼きはご飯のおかず」という人は東京では8%しかいなかったが、大阪では46%に上っており、大阪風の食文化としてネットでも話題になることがある。

府が昨年、府民を対象にアンケート調査をしたところ、重ね食いを週1食以上しているという男性の割合は、やせ形(BMI18.5未満)の人は53.5%、普通体型(BMI18.5以上25.0未満)の人は58.6%だったのに対し、肥満(BMI25.0以上)の人は70.7%と多かった。やせ形を含め、重ね食いが1日1食以上という人は4人に1人以上に当たる25%以上。30~39歳の働き盛りの男性からは「大阪らしいと思う」(38.6%)、「お腹いっぱいになると思う」(46.5%)と支持は高いが、「太りそうだと思う」(49.5%)という自覚はあるようだ。重ね食いはカロリー過多になりやすく、栄養バランスも悪いため、いくらおいしくても控えめにするよう府は呼び掛けている。

社長からの言葉

社員の皆様、暑い日が続きますがいつもご苦勞様です。
 先日、当社におきまして社員の行動指針(クレド)が制定されました。またその説明会にお越しいただいた方たちにおかれましては、長時間お疲れ様でした。また日々実践していただけてることと思います。約2年かけて本社のメンバー、現場リーダーの方たちと議論し、決定したものですので、すぐに理解いただけるものではないかもしれませんが少しずつ習慣化していきましょう。

説明会に来られなかった方にはこの紙面で伝えたいのですが内容が余りにも多く、深いものなのでしっかりと説明できません。大きな内容としては以下のとおりです。機会を見つけて詳しい内容を説明に行きますのでそのときはよろしく願います。

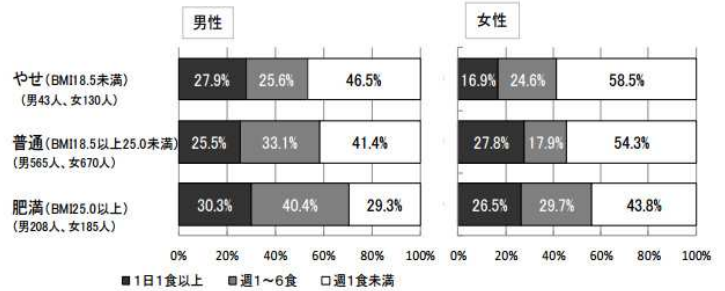
(経営理念)

シンショクは食を通じて関わるすべての人の幸福を追求します。

—シンショクが大切にしたい事(クレド)—

- ◎依存せず、自ら考えて行動します。
- ◎常に相手の立場に立って関わります。(接します)
- ◎感謝の気持ちを大切にします。

肥満度(BMI)別 主食の重ね食への状況



重ね食への体型別頻度＝大阪府の資料より

「おふくろさん」インタビュー

今月のおふくろさん紹介です。(当社を支える存在のパートさんたちを紹介し第7弾はアルスコポーレーション様の食堂にて活躍していただいている「尾本厚子さん」です。

[インタビュー内容]

Q1.担当のお得意先様は？

A1.アルスコポーレーション様です

Q2.勤続何年目ですか？

A2.5年目です

Q3.得意料理は？

A3.煮付け

Q4.仕事で楽しかったことは？

A4.「美味しかったです！」と言われた時。

Q5.現場から一言お願いします。

A5.若いパワーで頑張ります！！



堺市に所在するお客様の食堂で、若いメンバー4人をまとめ、引っ張ってくれている尾本さん。まじめで、誠実を絵に描いたような人物です。そんな人だからメンバーさんが着いてくるんでしょうね！ありがとうございます。